

聖霊降臨節第7週 聖餐礼拝

2018年7月1日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

| | | | |
|--------|--------------------------|-------|--------|
| 前奏 | (新聖歌41) | | |
| 聖餐の招詞 | | 司会者 | |
| ※賛美 | 新聖歌46「わが主よ 今ここに」 | | 一同 |
| 聖書交読 | 交読文53「ルカの福音書第22章」 | | 一同 |
| 祈禱 | | 司会者 | |
| 分餐 | (新聖歌53) | | 一同 |
| 感謝の賛美 | 新聖歌102「主は命を」 | | 一同 |
| 聖書朗読 | 『マタイの福音書』12章1-14節(新約21頁) | | 司会者 |
| 黙想 | | | 一同 |
| 説教 | 「礼拝はいそがしい」 | | 近 伸之牧師 |
| ※応答の賛美 | 新聖歌343「罪に満てる世界」 | | 一同 |
| 感謝の献金 | (新聖歌58) | | 一同 |
| 感謝祈禱 | | | 長谷川睦子姉 |
| 諸報告 | | | 司会者 |
| ※頌栄の賛美 | 新聖歌60「天地こそぞりて」 | | 一同 |
| ※派遣の賛美 | 新聖歌54「主の祈り」 | | 一同 |
| ※祝福の祈り | | | 近 伸之牧師 |
| ※後奏 | (新聖歌59-7) | | |

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

| | | | |
|------|----------------------------------|---|-----------------------------|
| 第一礼拝 | 司会：近 伸之牧師 説教：近 伸之牧師 | 音響：片山 勝三兄 献金： | 聖餐準備：片山 健司兄 配餐：片山 健司兄 |
| 司集 | 会：近 伸之牧師 会：小山 千春姉 会：笹川 清子姉 | 配餐：片山 健司兄 音響・録音：伊東 一馬兄 説教の録画：近 伸之牧師 | C S 担当：佐藤 繁実兄 ※掃除当番は右表参照 |

個人、団体からの来信

2018年7月1日

教団紙「世の光」第814号／聖ヶ丘バイブルキャンプの案内／
村上福音キリスト教会より領収書／「OM日本」第222号／
連合壮年会主催のスケッチ散策・第4弾について(9月に延期する旨のお詫びと訂正)

先週の集会出席者数

| | | | | |
|---------|-----------|------------------------------------|------------------------------------|----------------|
| 6/24(日) | 教会学校 | 幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性- | | |
| | | 幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性2 | | |
| | 第一礼拝 | 男2 女2 | ※月に一回、実用書道教室を開催 | |
| | 歓迎礼拝(子ども) | 男12 女17 男児2 女児5 | 6/25(月) 月曜家庭集会 6/27(水) 分かち合い祈禱会 | 男2 女4 男5 女6 |
| | 夕 拝 | 男1 女1 | 6/29(金) しゃべり場夕ピタ | 男- 女4 |
| | | | 6/29(金) 金曜祈禱会 | 男1 女5 |

諸集会のご案内

| | | | |
|--------------|-----------------|--------|-------------|
| | ※月に一回、実用書道教室を開催 | | |
| 7/2(月)午後8:00 | 月曜家庭集会 | (休会) | |
| 7/4(水)午後7:30 | バルナバ祈禱会 | 教会堂 | 司会：横堀 正美兄 |
| 7/6(金)午後1:30 | しゃべり場夕ピタ | 渡邊智子姉宅 | 問合せ先：長谷川睦子姉 |
| 7/6(金)夜 | 金曜祈禱会 | 教会堂 | |

7/8(日) 聖霊降臨節第8週 [同盟教団のバイブルキャンプデー]

| | | | |
|-----------------|----------------------------------|------------------------------|---------------------------|
| 第一礼拝 午前8:00 | 司会：近 伸之牧師 説教：近 伸之牧師 | 音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉 | |
| 教会学校 午前9:00 | 担当：片山 初子姉 | | |
| 第二礼拝 午前10:30 | 司会：山崎 敬典兄 集会：笹川 清子姉 長谷川睦子姉 | 音響・録音：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師 | 感謝祈禱：横堀 信子姉 ※掃除当番は下表参照 |
| 掃除当番順 | 7/ 1[笹川 清子姉] 7/22[渡邊 智子姉] | 7/ 8[長谷川睦子姉] 7/29[猪爪 和美姉] | 7/15[横堀 信子姉] |
| 主日の予定 | 会堂建築学び会④ | 午後2:00～ | 「教会が目指すもの」 |
| 夕 拝 | ※午後7時より新潟福音教会においてNBI主催の公開講演。 | | |

説教メモ

1. 人々のイメージする「礼拝」は与えられるのを待つ、受け身のもの。しかし礼拝はむしろ能動的であるはず
2. 安息日が礼拝の日であることはバリエーションも知っている。しかし彼らの礼拝は「何もしてはならない」もの
3. イエスは、安息日(礼拝)を「善を行うため」と宣言した。五感すべてを駆使して神に近づこう(ヤコブ4:8)

先週の暗唱聖句

「あなたがたは私に悪を謀りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました」
(『創世記』50章20節)

今週の暗唱聖句

「心の貧しい者は幸いです。天の御国はその人たちのものだからです」
(『マタイの福音書』5章3節)

牧師のサイン ()

報 告

1. 本日の予定
聖餐礼拝の恵みを感謝します。この後は昼食をいただき、CS教師会や定例役員会を行います。ひとり一人の働き人のためお祈りください。
2. 次週について
7月8日(日)より10日(火)まで新潟福音教会において新潟聖書学院主催の夏期公開講座が行われます。講師は東京基督教大学教授の岡村直樹先生です。8日(日)午後7時からの公開講演に当教会の夕拝も合流いたしますので、よろしくお願いたします。
- 3.

教会の礼拝の中にある聖書朗読だが、このプログラムの重みの意識は、残念ながらあまり強いとは言えないのが一般的なようである。なぜそうなのであるか、私たちが知らない間にとらわれている意識の一、二を、ここにあげてみよう。

まず、しばしばそれは、説教のための副次的なものとしてしか理解されていない。だから、司会者もつい、「では、メッセージのために聖書をお読みします。」と言ってしまふのである。絶対にそう言うてはならないとは思わないし、事実、説教の前に、説教で語られる場所が朗読されることが多いのであるが、そのために聖書朗読が説教のアクセサリーとなることがあってはならない。

聖書朗読と説教は、いわば独立した二つの人格のようなもので、それぞれ異なった役目を持ったものなのである。聖書朗読は聖書朗読であって、説教の準備でも補いでもない。説教は説教であって、それは聖書の言葉の朗読であってはならないのだ。それが混同されているために、どちらをも正しく聴くことができているということが起きてくる。そう、聖書の朗読と説教と、どちらをも正しく聴けていないのである。

それから聖書朗読は、聖書の単なる朗読としてしか理解されていない。読み上げられているものが、世の書物ではないというだけであって、それ以上の意識が乏しいということである。そのため、読む者にも聴く者にも畏れが乏しく、緊張

がない。礼拝においての聖書朗読は、そこで有名作家の作品が朗読されるのとは違うことはもちろん、ラジオで朗読の時間に読まれる聖書とも異なるのである。この差異が本当にわかってこない、聖書朗読の重みもまた自覚できないと言わなければならない。

それでは、礼拝においての聖書朗読とは、いったい何であろうか。聖書朗読は、
▽神の言葉そのものの朗読の時である
▽神の言葉そのものの宣言の時である
▽神の言葉そのものの拝聴の時である

神のことばそのものが、読まれ、それによって語りかけられ、そして聴かれるとき、それが聖書朗読である。

礼拝は、神の臨在の場である。神はみことばの朗読の中に、その臨在を明らかにされ、みこころを語り、会衆を祝福されるのだ。だから、一同はそれを文字通り、神の声として受け止めなければならない。それは、聴くだけでよい。理解や解釈は後のことである。聴いて喜ばばよい。神が、礼拝する者を喜んで語ってくださるからである。思うに、礼拝のプログラムが進行するその全体の中で、もっとも幸いでありかつ厳粛なひとときは、この聖書が朗読されるときではないだろうか。そうであると思うし、そうであってほしい。いずれにしても、聖書朗読が軽視される教会であってはならないのである。



毎年7月1日は「童謡の日」。ちょうど百年前（1918年）のこの日、鈴木三重吉により日本初の児童文芸誌『赤い鳥』が創刊された。同誌には芥川龍之介・菊池寛・小川未明・坪田譲治・新美南吉らの童話、北原白秋・西条八十・三木露風らの童謡、また清水良雄・深沢省三らの童画などを収録。鈴木三重吉の死とともに廃刊（1936年）となったが、児童文化の形成に多大な貢献を果たした。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



7/7(土)ライフ・ラインのつどい in 北海道
「賛美と感謝を心に深く」メッセージ:岩井基雄

この6月に北海道苫小牧市で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、番組ゲストとして出演した賛美歌手の安田美穂子さんが賛美歌を歌い、岩井基雄牧師が「賛美と感謝を心に深く」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。そんな「つどい」の様子を紹介します。

※FIFAワールドカップの試合状況により休止となる可能性があります。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン
の協力教会です。

2018年度教会目標 「弟子の覚悟をもって」

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

